



# E2 本日の試合結果一覧

開催日 2024/03/23

2023-24 V. LEAGUE DIVISION1 WOMEN VCup

試合番号 : 467	試合会場 : ひたちなか市総合運動公園総合体育館	観客数 : 1,097		
開始時間 : 13:00	終了時間 : 14:19	試合時間 : 01:19		
主審 : 桑原 健輔	副審 : 饗庭 和恵			
日立Astemoリヴァーレ	通算 3勝 0敗 ポイント: 9	25 第1セット 20	KUROBEアクアフェアリーズ	通算 1勝 3敗 ポイント: 3
監督コメント 今シーズン最後のホームゲームで選手が躍動し、素晴らしいパフォーマンスを発揮してくれたことを嬉しく思います。苦しい時間帯も多くありましたが、チーム全員で我慢して戦い抜いたことが良かったです。また、試合を通してサーブの効果率が高かったこと、相手のアウトサイドヒッターの数字を低く抑えたことが、勝利に繋がったと感じています。明日はホームゲーム最終戦となりますので、ぜひ会場で選手を後押ししていただき、共に勝利を分かち合えればと思います。明日もよろしくお願いたします。	3	25 第2セット 16	0	監督コメント VCup 2勝目を指して臨んだゲームでしたが、出足から日立Astemoのストロングサーブ、レフトからの強打、センターからのコース打ちに苦しめられ、思うようなリズムが作れませんでした。もう一度、自分たちがやるべきバレーボールを見直して、準備をして、来週の最終戦の準備をしたいと思っています。今後ともご声援よろしくお願いいたします。
		25 第3セット 17		
		第4セット		
		第5セット		
要約レポート 第1セット、KUROBEアクアフェアリーズは中村のサービスエースが決まりリードする。一方、日立Astemoリヴァーレはタツタオのサービスエース、高間のアタックで得点を重ね逆転する。日立Astemoのリードのまま、最後は岡部がアタックを決めてセットを制した。第2セット、日立Astemoは高間、長内のスパイクが決まりリードする。一方、KUROBEは浮島のバックアタックや中村のブロック、住田がサービスエースを決めて反撃する。しかし、タツタオを中心に得点を重ねる日立Astemoの勢いは止まらず、セットを連取した。第3セット序盤、KUROBEはクラムのアタックや佐藤(黎)のブロック、日立Astemoは野中や高間のアタックなどで競り合いになる。その後、日立Astemoは高間のサーブが走り、試合を優位に進めて点差を広げる。後がないKUROBEは田邊やコラムを中心に反撃したが、日立Astemoは勢いは止めずに勝利した。				

試合番号 : 468	試合会場 : ひたちなか市総合運動公園総合体育館	観客数 : 1,097		
開始時間 : 16:00	終了時間 : 17:57	試合時間 : 01:57		
主審 : 津嶋 由香	副審 : 明井 寿枝			
NECレッドロケッツ	通算 2勝 2敗 ポイント: 7	24 第1セット 26	埼玉上尾メディックス	通算 1勝 3敗 ポイント: 3
監督コメント 本日もたくさんの応援ありがとうございました。苦しい時間帯も多くありましたが、チーム全員で我慢して戦い抜いたことが良かったです。また、試合を通してサーブの効果率が高かったこと、相手のアウトサイドヒッターの数字を低く抑えたことが、勝利に繋がったと感じています。明日も苦しい戦いになるとは思いますが、良い準備をしてチーム一丸となって挑みたいと思います。明日も熱い応援をよろしくお願いいたします。	3	25 第2セット 18	1	監督コメント VCupひたちなか大会、たくさんのご声援ありがとうございました。メディックスサポーターの団結した応援に後押しを受け、選手たちが躍動してくれました。一進一退のせめぎ合いの中で、埼玉上尾の選手たちは高い集中力を保って戦ってくれました。チャンピオンチームに対しても、臆することなく自分たちを信じて戦えたことは大きな収穫です。粘り強く戦ってくれた選手と、その選手たちを熱くサポートしてくれたスタッフとサポーターに感謝申し上げます。ありがとうございました。
		25 第3セット 20		
		27 第4セット 25		
		第5セット		
要約レポート 第1セット、NECレッドロケッツはドルズのスバイク、上野のサービスエースでリードする。埼玉上尾メディックスは仁井田、山中の攻撃で追いつける。中盤以降は一進一退の展開となったが、最後は権田の得点で埼玉上尾がセットを先取した。第2セット、NECはアチャラポンのスバイク、ドルズのサービスエースが決まり主導権を握る。埼玉上尾は佐々木が攻守に奮起するが差は縮まらず、NECがセットを取り返した。第3セット、序盤、埼玉上尾の仁井田、権田がブロックを決めれば、NECはアチャラポンもブロックで取り返す。第1セットと同様に接戦になるが、NECが佐藤のスバイクから徐々にリードを広げる。埼玉上尾はリベロ岩澤のトスから黒がスパイクを決めるなどして食らいつくが、NECが逃げ切りセットを連取した。第4セット、後がない埼玉上尾は佐々木、仁井田にトスを集める。NECもドルズ、アチャラポン、佐藤の攻撃陣が得点を重ねる。終盤、NECは佐藤のサービスエース、埼玉上尾は佐々木のブロックなどでデュースになったが、NECが接戦を制し勝利した。				

試合番号 : 469	試合会場 : グリーンアリーナ神戸 (神戸総合運動公園体育館)	観客数 : 1,718		
開始時間 : 13:00	終了時間 : 14:35	試合時間 : 01:35		
主審 : 吉岡 奈々	副審 : 佐々木 伸子			
久光スプリングス	通算 1勝 2敗 ポイント: 3	20 第1セット 25	トヨタ車体クインシーズ	通算 2勝 1敗 ポイント: 6
監督コメント 今週はホームゲーム神戸大会ということで、ファンの方々と一体になりエネルギーを出して勝ちに行こうと意気込んで試合に入った。第1、第2セットは相手の良いサーブに自分達のサーブプレイングが崩れ、なかなか良い状態で攻撃することができなかった。試合を通してメンバーチェンジで流れを変え、勝利に繋がったが、悔しい敗戦となった。明日も大事な試合があるので、切り替えて良い準備をしていきます。本日は悪天候の中ではありますが、たくさん応援ありがとうございました。明日も熱い応援、よろしくお願いいたします。	0	17 第2セット 25	3	監督コメント 久光スプリングスとの対戦、3-0で勝つことができ、非常にうれしく思います。ポジションを変え挑戦、良い形で勝つことができた。リザーブのメンバーもしっかりと仕事をしてくれた。予選ラウンド残り2試合、ファイナルを目指し良い準備をし、戦いたいと思います。本日も応援ありがとうございました。来週も引き続きよろしくお願いいたします。
		19 第3セット 25		
		第4セット		
		第5セット		
要約レポート 久光スプリングスがトヨタ車体クインシーズをホームに迎えての一戦。第1セット、トヨタ車体は長野のクイックなどでリードする展開となる。久光は吉武のバックアタックや中川のアタックで反撃するが、最後はトヨタ車体・舟根のブロックが決まりこのセットを先取した。第2セット、トヨタ車体は大川のバックアタックや鍋谷のサービスエースで徐々にリードを広げる。久光は中島のアタックで食いつけるが、トヨタ車体の勢いは止まらずセットを連取した。第3セット、前半は一進一退の攻防となった。トヨタ車体は笠井の連続得点でリズムに乗り抜け出した。久光は井上のブロード攻撃や北窓のアタックで反撃するが、トヨタ車体・立石の好レシーブや高佐のトスワークが冴え3-0で勝利した。				

試合番号 : 470	試合会場 : グリーンアリーナ神戸 (神戸総合運動公園体育館)	観客数 : 1,718		
開始時間 : 16:00	終了時間 : 17:18	試合時間 : 01:18		
主審 : 千代延 靖夫	副審 : 長崎 有紗			
東レアローズ	通算 1勝 3敗 ポイント: 3	15 第1セット 25	JTマーヴェラス	通算 3勝 1敗 ポイント: 8
監督コメント 試合の主導権をゲーム開始から自分達で掴むこと、サーブプレイングが良い時の攻撃、この課題を克服できるように明日も全力で戦います。本日は応援ありがとうございました。明日も引き続き応援よろしくお願いいたします。	0	21 第2セット 25	3	監督コメント 本日もたくさんの応援ありがとうございました。先週の課題を整理し、練習の中で自分たちが何をすべきか理解を深めながら今日の試合に向けて準備をしてきました。選手たちが準備してきたことをコート内でしっかりと発揮してくれたことが今日の勝因だと思います。VCup予選ラウンドもあと1試合になりました。自分達で勝つ切っ掛けにつなげていけるように、全員でよい準備をしていきたいと思っています。引き続き熱い応援をよろしくお願いいたします。
		20 第3セット 25		
		第4セット		
		第5セット		
要約レポート 東レアローズとJTマーヴェラスの一戦。第1セット、JTは大山のブロックや小山のサービスエースでリードを広げる。東は古川や深澤のアタックで対抗するが、JTがセットを先取した。第2セット、終盤まで一進一退の攻防となったが、JTは宮部の連続得点や西川のサービスエースでリードする。東は谷島のアタックなどで対抗するが、JTがセットを連取した。第3セット、序盤からセッター東の多彩なトスワークでJTが主導権を握る。東は櫻村やタナパンのブロックで追いつけるが、JTの勢いは止まらず、最後は西川がバックアタックを決めセットカウント3-0で勝利した。JTの安定したディフェンスからの強力なオフェンスが試合を通して発揮された。				

※本票の著作権は、一般社団法人ジャパンバレーボールリーグに帰属します。